

■ 総 説 ■

薬物依存者の社会復帰のために精神保健機関は何をすべきか？ -Matrix Model  
と Serigaya Methamphetamine Relapse Prevention Program (SMARPP) -

松本俊彦、小林桜児 . . . . . 172(3号)

アルコールによる脳障害とエピジェネティクス制御機構

石井貴男、橋本恵里、鵜飼 渉、館農 勝、吉永敏弘、

小野貴文、渡邊公彦、齋藤 諭、齋藤利和 . . . . . 705(5号)

■ 企 画 ■ 教育委員会からの推薦論文

薬物依存形成の分子機構に及ぼす神経-グリア相互作用の関与

成田 年、葛巻直子、鈴木 勉 . . . . . 13(1号)

電気生理学的実験法 -アルコール研究の実験方法としての意義-

天野 託、橋本敬輔、笠倉亜希子、成田 年、鈴木 勉 . . . . . 19(1号)

末梢血因子を用いた精神疾患診断法の進歩 -薬物依存症における脳-末梢関連  
に関する最新知見-

萩原裕子、橋本謙二 . . . . . 77(2号)

アルコール依存症の分子遺伝学

氏家 寛 . . . . . 87(2号)

ニコチン依存における組織プラスミノーゲン活性化因子の役割

永井 拓、山田清文 . . . . . 151(3号)

薬物自己投与実験法を用いての薬物依存研究

縄田陽子、山本経之 . . . . . 158(3号)

脳切片培養系を用いた依存性薬物の精神神経毒性評価 -薬物依存の in vitro 研  
究-

中川貴之、金子周司 . . . . . 166(3号)

Conditioned place preference (CPP 法)による報酬効果の評価：揮発性有機化合  
物および違法ドラッグの特性

船田正彦、秋武義治、青尾直也 . . . . . 691(5号)

アルコール依存症における麻薬拮抗薬ナルトレキソンの作用	
加藤英明	697(5号)
アルコールによる脳神経回路障害のメカニズムとその修復法の探索：神経細胞・神経幹細胞を用いた in vitro, in vivo 解析	
鵜飼 渉、石井貴男、吉永敏弘、館農 勝、橋本恵理、 小野貴文、渡邊公彦、渡邊一平、白坂智彦、齋藤利和	763(6号)

■原 著■

ICD-10 分類によるアルコール依存症者の身体合併症と性差	
篠田律子、水上由紀、中川靖枝、丸山勝也	25(1号)
Ethanol-induced JNK activation is suppressed via active Akt in hepatocytes	
Yoko Nishitani, Sunichiro Okazaki, Kiyomi Imabayashi, Ryuichi Katada and Hiroshi Matsumoto	35(1号)
思春期の喫煙開始は成人のアルコール乱用の gateway drug といえるか —未成年者飲酒問題長期追跡調査から—	
鈴木健二、木村 充、武田 綾、松下幸生	44(1号)
Alcohol consumption and physical health-related quality of life in older women using the transformation of SF-36 to account for death	
Hiroyuki Furuya, Anne F. Young, Jennifer R. Powers and Julie E. Byles	97(2号)
アルコール依存症患者におけるリポタンパク質代謝の解析	
水上由紀、岡崎三代、臼井真一、保崎清人、丸山勝也、 細川 優	110(2号)
薬物乱用・依存の今日的状況と政策的課題	
和田 清、尾崎 茂、近藤あゆみ	120(2号)
Hypotensive and hypertensive effects of acetaldehyde on blood pressure in rats	
Yasuo Satoh, Yasuo Ide, Takayuki Sugano, Kenichiro Koda, Yasunori Momose and Megumi Tagami	188(3号)
重複障害をめぐる諸問題と統合的治療について —重複障害の罹患者を対象とした集団療法の有効性—	
後藤 恵	194(3号)

Smoking by older adults in middle and southern Japan

Fumi Hirayama, Andy H. Lee, Sokatsu Yamamoto and

Yuji Asai . . . . . 714(5号)

薬物問題をもつ家族へのグループ援助の研究 -グループ援助参加者の状態と援助目的の検討-

西川京子 . . . . . 720(5号)

アルコール依存症者における異性愛の特徴

菅原田鶴子、森田展彰、田上二三夫、中谷陽二 . . . . . 770(6号)

ALDH2, CYP2E1 とパーソナリティの関連研究

大塚幸成、青木 淳、岩橋和彦 . . . . . 782(6号)

#### ■短 報■

アナンドミドによるラット神経性血管弛緩反応に及ぼすエタノールの影響(第2報)

工藤利彩、羽竹勝彦 . . . . . 204(3号)

#### ■海外留学記■

サンフランシスコにおける薬物乱用外来治療プログラム

小田晶彦 . . . . . 789(6号)

[目次一覧へ戻る](#)